

| OBインタビュー

シモハナ物流株式会社



会社名：シモハナ物流株式会社

所在地：広島県安芸郡坂町横浜中央1丁目6-30-4 F

創業：昭和30年（1955年）2月

従業員：1,147名（正社員）（2013年4月現在）

事業概要

3PLトータル物流サービス（専用、汎用）（物流情報システム構築、在庫管理、受発注管理、商品流通加工、物流センター運営、配送管理、包括的物流業務受託）
機密文書保管サービス、産業廃棄物輸送

ウェブサイトURL：http://shimohana.com

Q.日本へ留学した時のお話しについて教えてください。

日本に留学したきっかけは、父から日本留学を進められたからです。父の経営する会社が日本企業との取引があったので日本留学して勉強することを進められました。

また、祖母が広島に在住しているため、留学先も広島県で探しました。来日したのは2007年4月で2年間広島県内の日本語学校で日本語を勉強し、2009年4月に広島修道大学に入学しました。渡日して約8年になりますが、広島県に愛着を感じ今では第2の故郷だと思っています。

Q.留学生採用と活用の状況について教えてください。

就職活動は大学の4年生の夏から始めました。それまで進学するか就職するか迷っていたため就職活動のスタートが周りよりだいぶ遅れました。

就職活動は、大学の留学生センターから紹介していただいた広島県留学生活躍支援センターが開催していた実用日本語研修を夏に受講し、インターンシップも紹介してもらいました。

あとは自分で企業探しを就活ナビで行い、20社エントリーをし、そのうち3社は最終面接まで進んだのですが、最終的に内定を獲得することはできませんでした。

卒業後には、日本で就職をしたい気持ちが強かったので特定活動ビザを取得して引き続き就職活動を行いました。

今勤務しているシモハナ物流は、もともと広島に在住していたので名前は知っていましたが、就活ナビで求人を見つけて8月に会社説明があったので参加しました。

その後採用試験をクリアして内定を頂き

シモハナ物流に就職を決めた理由は、在学中に物流についての勉強をしていたのでその知識を活かして仕事をしたいという思いと、会社案内にキャリアパスが明確に記載されていたことが大きいです。

2-3年でセンター長、4-7年で営業所長、8年以上は、課長～部長とキャリアステップにスピード感があり、なおかつ明確になっていたことが他の企業と違い興味を持ちました。

就職活動で苦労したのは、大阪や東京でも就職活動に行ったのですが、留学生には交通費の負担が大きくて難しかったです。

採用試験で最も苦労したのが、エントリーシートです。初めは何を書いたらよいのか分からず会社ごとに違う内容を書かなければならないのが大変でした。

Q.現在の仕事の内容を教えてください。

私が勤務する広島西営業所は、九州エリアから関西エリアまでを結ぶ西日 本全域の物流拠点として、外食チェーン、メーカー、卸、量販店様等の多種多様の食品を取り扱う大型物流センターであり、仕入先よりの入荷から納品先への出荷までを一貫してサポートしています。

入社当初はアルバイト・パートの方たちと同じ業務を行っていたのですが、今では、仕事の流れを覚えて、営業所のリーダーとして、アルバイト・パートの方たちに的確に仕事の指示を出せるようになりました。

私が勤務する広島西営業所では、中国の技能実習生が勤務しているので、1年でスタッ

フの入れ替えがあるので早期に業務が適正に運用できるように、教育・マネージメントしていくことにやりがいを感じます。

一方で、現在私は夜間勤務の責任者ですが、業務開始時に毎日朝礼を行います。その際に20名くらいのスタッフの前で注意事項などを話すことが緊張して何を話したらよいのか分からず苦労しました。

Q.キャリアビジョンについて教えてください。

将来のキャリアビジョンについては、入社試験の時には、外国人初の営業所長になりたいと会社には伝え、今でも同じ思いです。

弊社の営業所長職は、独立採算制を取っているため決裁権限を持っているためやりがいがあると思います。

早く営業所長になれるように頑張りたいと思います。



広島西営業所 鄭 溢さん（中国 上海）
広島修道大学 商学部 商学科 2013年3月卒業